ピアつばめはこれまで生活訓練「そらいろ」と就労継続支援B型の多機能事業所でしたが、このたび 2024年5月1日をもって生活訓練「そらいろ」閉所の運びとなりました。2015年3月に開所し、間2年半の 休所を経て2019年7月に再開してたくさんの利用者様が卒業されました。自立した自分なりの楽しい生活を 送るためのさまざまな訓練を提供してきましたが、それらが皆さんのこれからの人生の糧となっていければ幸い です。突然の閉所でご関係の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ピアつばめB型は定員を増大して メンバーさん大募集中ですので、これからもピアつばめをよろしくお願いいたします。

「そらいろ」開所中の皆様のご協力とお心づくしに心より感謝申し上げます。

ピアつばめ 施設長 岸良綾子





号 2024年 月 日発行(毎月 1.2.3.4.5.6.7 がつく日)

くすっとなる話 ~スタッフの日常から~



新しいことを始めるとき「不安」や「緊張」でドキドキしますよね。かく言う私も厨房 作業を覚えるため奮闘中です。シフォンケーキ作りで、型から取り出す工程がある のですが、力が入ってしまいシフォンケーキに穴をあけてしまいます。なかなか 上手くいかず落ち込むこともありますが、メンバーさんやスタッフに「商品になるも のが少しでもできれば上等だ」と励ましをいただき、「失敗は成功のもと!」と心で 唱えて日々頑張っています。ただ今日も厨房から「あぁーー!!」 と声が聞こえているかもしれませんが(笑)

スタッフがうっかり 職場(ぷらっと)の テレビリモコンを 自宅に持って帰って しまった!





~ 編集後記 ~

夏になると我が家にはカブトムシがやってきます。やってくると言っても毎年子どもが お友達からもらってくるのですが…

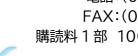
大喜びの子どもたちをよそに、虫が苦手な私は脱走しないかな…とソワソワ、ドキドキ しなら過ごしています。今年は油山に昆虫採集にも行く予定です…!!

皆さんも暑さに負けず、夏を満喫して下さいね。

つばめ工房 原作業所 木村



編集:つばめ福祉会 編集委員会責任者 西村隆之 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-7-6 発行:九州障害者定期刊行物協会 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目 12番4号



電話:(092)753-9722 FAX:(092)753-9723 購読料1部 100円(会費に含む)

QSK つばめ通信

SWALLO

2024年 夏号

〈社会福祉法人つばめ福祉会〉https://www.tsubame-fukuoka.ip

- 法人本部事務局
- ぷらっと(地域活動支援センターⅠ型)
- つばめ工房 原作業所 (就労継続支援事業 B 型)
- ピアつばめ(就労継続支援事業 B 型)
- 西区第1障がい者基幹相談支援センター
- 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-7-6
 - Tel092-400-7110
- 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-7-6 Tel092-400-7132 〒814-0022 福岡市早良区原 3-18-15 Tel092-821-4055
- 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-18-25 Tel092-407-9641
- 〒819-0002 福岡市西区姪の浜 4-22-31 ヌメルス |||30 号室 Tel092-885-5060

つばめ工房 原作業所 移転のお知らせ

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

つばめ工房原作業所は建物の老朽化に伴い、本年9月に早良区田村へ移転いたします。

早良区原という場所で十数年、地域の方々と販売会やお祭り、公民館清掃、市政便り配布などを通じて 多くのものを学ばせていただきました。心より感謝いたします。

移転先では、これまで得た経験を活かし、シフォンケーキやクッキーなどの製造や販売をするお店と軽作業 ができる事業所として再出発します。メンバー・スタッフ共に働く場所と居場所が共存できる事業所にしていき たいと思いますのでよろしくお願いいたします。

プレオープンも予定しています。詳しくはインスタグラムやホームページをご確認ください!

つばめ工房 原作業所 施設長 狩塚 創







ピアつばめ



かりつか

私は休むのが苦手です。なんだか集中できない、ちょっときついかもと思うときは、無理をしてるサインです。一旦場所を離れて外の空気を吸ったり、甘いお菓子をつまんだりして、心と体を休める時間をとります。そうすると気持ちがちょっと楽になって、仕事に集中できたり、リラックスしてお話できたりします。仕事で、無理しない、は難しいけど、ちょっと休むは意外とできます。その方がいろいろと上手くいく気がするので、日々心掛けています。

私が普段大切にしていることは「挨拶」「お礼」を忘れないことです。そんなの当たり前だよ~と思われる方も多いとは思いますが、言われて嫌な方は少ないと思いますし、人と人が繋がるにはやはりこれが「番大事だと思います。

嬉しいことがあった日、気分が落ち込んだ日、気分や体調の波など毎日変わっていくものもありますが、挨拶やお礼はこれからも変わらず大切にしていきたいです!

明日からも皆さんに会えるのを楽しみにピアつばめでお待ちしています!



ぷらっとはスタッフの優しさでできていると思います。 施設長をはじめスタッフは、利用者さんの心の声に丁寧に対応して、 よりよい居場所作りに日々励んでいます。 このような職場で働けることに感謝でいっぱいです。





日々、関わる方に「話してよかった」と思って頂けるように心がけています。その日にどんな嫌なことがあっても、「話して気分が落ち着いた」「少しでもホッとした・・・」そういった気分になって頂けるように、利用者さんそれぞれの調子やペースに合わせた関わり方、寄り添う気持ちを大切にしています。自分ができることを活かして、これからもぷらっとが皆さんの居場所になれるように、利用者さんの希望される生活に向けてのお手伝いができるように頑張りたいと思います。

福祉に対する思い・心がけていること

原作業門



くりやま

私自身、20代からこれまで、精神疾患とともに生きてきました。一番 つらい時期には誰とも会話せず、ただただ I 日が終わっていくという日も ありました。そんな経験もあり、精神保健福祉の分野に飛び込みました。 今は温かいメンバーさん、スタッフに恵まれて、充実した日々を過ごすことができています。そんな私が心がけていることは、「人の力、つながり」 を信じるということです。私も日々メンバーさんから生きる力をいただいています。メンバーさんが明日のことを考えながら、眠りにつけるような支援をしていきたいと思っています!

学生の頃から人のためになる仕事に就きたいと思っていました。医療と介護の現場を経験し、福祉施設での勤務は今年で3年になります。メンバーさんのお話しを丁寧に聴き、寄り添う気持ちを大切にしています。今後も経験を積み、お一人おひとりを理解する力をつけていきたいと思います。面白いことを言って場を盛り上げるタイプではないですが、不安を和らげたり、ほっとできるような温かい存在になれるようにつとめていきたいと思います。



福祉に携わって約5年になります。大学卒業時は、本当に福祉の道に進んでいいのだろうか?自分が他者を支援することが出来るだろうか?と不安や迷いの気持ちでいっぱいでした。この5年間を通して沢山の利用者さんと出会い、色々な経験を重ねるうちに、福祉の楽しさや奥深さを実感しながら今は働いています。4月から新しい環境での業務になり、知識や経験不足だと感じる日々ですが、自分のペースで頑張りたいと思います。





福祉の仕事について十数年経ちます。福祉の世界で思ったことは、人と人が結びついていく仕事だということです。支援者と言うと、よく自分たちが「助けている」という感覚になることがあると思いますが、福祉の世界に入って、利用者さんと支援者が「支え合っている」仕事だと感じるようになりました。これからも自分にできることをコツコツ頑張っていこうと思います。